

島根全県を網羅する 医療ネットワークで へき地医療はどうかわるか？

2012年8月24日

健康政策医学講座 博士研究員
杉浦 弘明

(NPO)法人しまね医療情報ネットワーク協会 事務局長

平成25年1月から

島根県では 全医療機関が 同一システムでリンク
同意を得られたPatient情報が共有化されます。



最先端のIT技術 と 深刻な過疎の組み合わせ

島根

< 山陰

< 中国地方



島根は鳥取の
左側です!

広島の上



鳥取は島根の
右側です!

岡山の上

3

島根県の地域課題

離島
中山間地域

未整備な交通事情

う回路のない国道9号線
細切れの高速道路

ローカルな鉄道



◆面積：6,708平方キロ
(東西およそ300km)

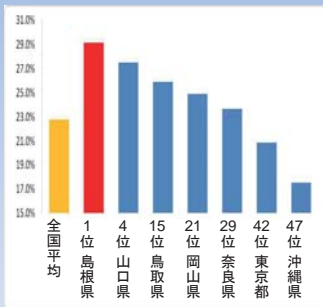
◆中山間地域91.1%以上(全国平均 68.7%)

4

島根県の地域課題

高齢化

- ・高齢化率 国内平均の10年後の姿
平成21年まで1位 現在は秋田について2位
- ・高齢化社会の課題=モデル的地域とも言える



65歳以上人口の割合が50%以上の地域



出典: 総務省統計局「平成17年国勢調査」

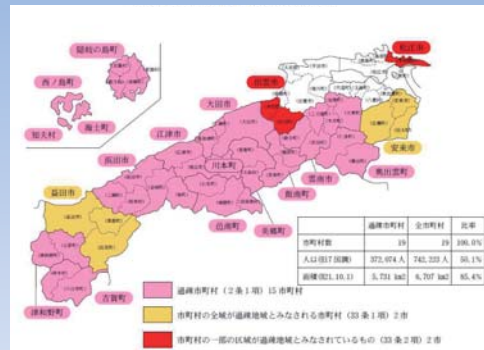
5

島根県の地域課題

<http://www.kaso-net.or.jp/kaso-map.htm>

過疎化

全市町村 19
過疎市町村 19(100%)



出典: 島根県

6

島根県の地域課題

深刻な医師不足



- ◆二次医療圏：7地域
- ◆病院数：54病院
(松江17、出雲11、雲南5、大田4、浜田10、益田5、隠岐2)
- ◆うち3次機能病院：6病院
(松江2、出雲2、浜田1、益田1)
- ◆一般診療所数：758所

7

島根県の取組み

- ・高齢化
- ・過疎化
- ・離島、中山間地

医師不足・偏在

- ・医療の質の確保
- ・サービスの地域格差
- ・医師、Patient負担

医師不足に伴う地域医療の危機的状況

取組み

医療資源の充実
(医師・看護師確保)

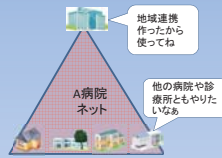
医療資源の
効率的運用

対策の
ひとつとして

地域医療・遠隔医療の推進
ICTを活用した医療ネットワークの活用

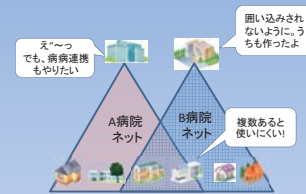
8

当初の島根県の医療ネットワーク



- ◆ 病院が単独でネットワークを構築
診療所は病院のネットワークに参加
- ◆ 病院が提供するサービスを利用 (病診連携等)

現在の島根県の医療ネットワーク



- ◆ 複数の病院がネットワークを個々に構築
診療所は各ネットワークに個別に参加
- ◆ 病診連携実施は困難
- ◆ 操作性、コストのしわ寄せ⇒診療所
- ◆ ネットワークの統合化はなかなか進まない

理想の島根県の医療ネットワーク



- ◆ コンソーシアム等の共同体が主体
- ◆ 参加機関の増加、様々な地域課題に対応
- ◆ 連携の拡張性 (病診、病病、診診だけでなく、行政やコメディカルとの連携)
- ◆ 共通インフラが整備されることで、全体のコストが最適化される。

ネットワーク整備のための資金が必要

11

地域医療再生基金 (国10/10)

◆ 事業実施期間 H21年度～H25年度

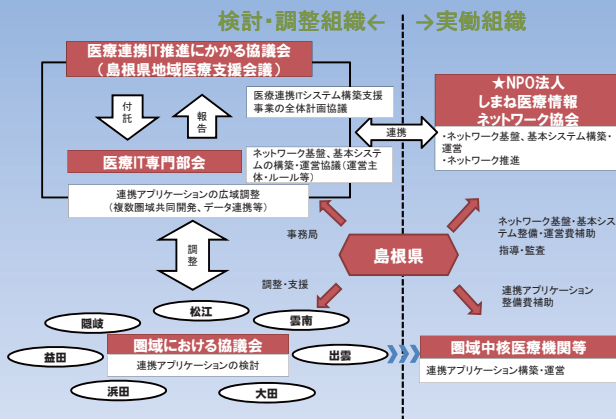
◆ 事業計画 (追加分を含む)

- 1 医師・看護師育成確保対策 … 43億円
- 2 医療機関の機能強化・連携促進対策 … 42億円
施設・設備整備(14)
医療用ヘリコプター導入(10)
医療情報ネットワークの構築(13)
- 3 がん予防・検診対策 … 3億円



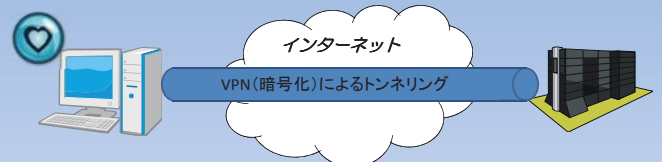
12

事業推進体制



NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会

しまね医療情報ネットワークとは



医療に特化したプライベートネットワーク

利用者は病院、薬局、行政などヘルスケア業務に携わる者

高いセキュリティの安全なネットワーク

厚生労働省のガイドラインに準拠

基本サービス (無料サービス) 紹介状サービス

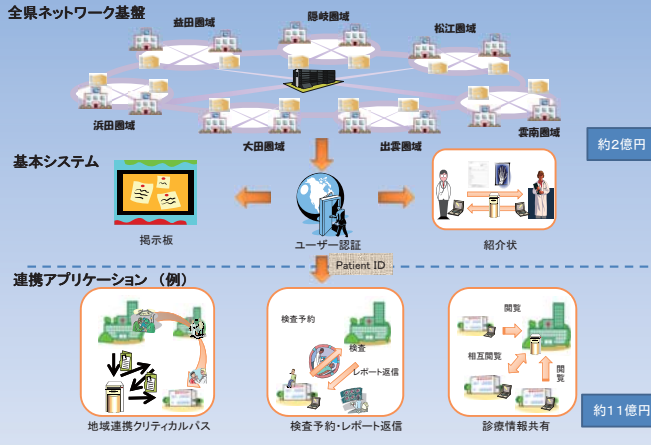
- ① 紹介状の作成
- ② 紹介状の送受信
- ③ 返信の作成・送受信

連携サービス (有料サービス)

- MYカルテサービス
- 汎用地域連携パス支援サービス
- 共用ファイルサービス
- 診療・検査予約サービス
- 画像中継サービス
- 遠隔読映支援サービス

導入費用は県負担。
ランニング費用・更新費用は利用者負担。
サービス利用料=保守運営費及び更新費用の一部

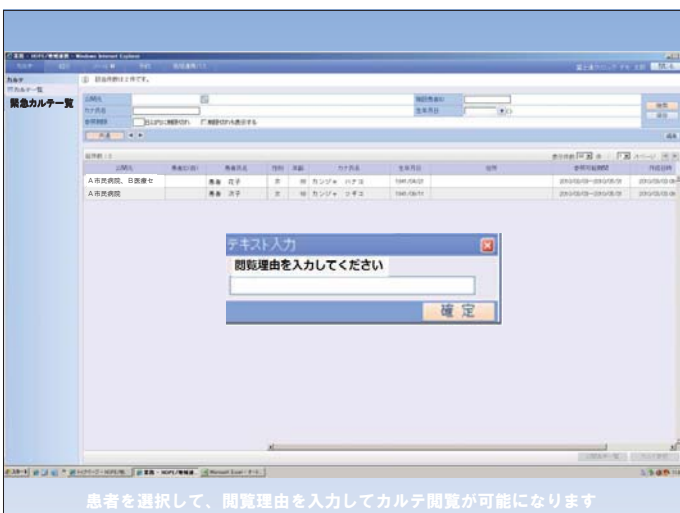
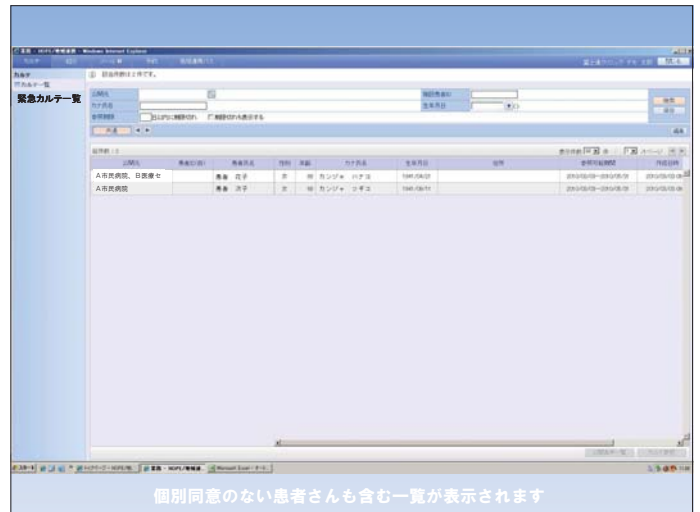
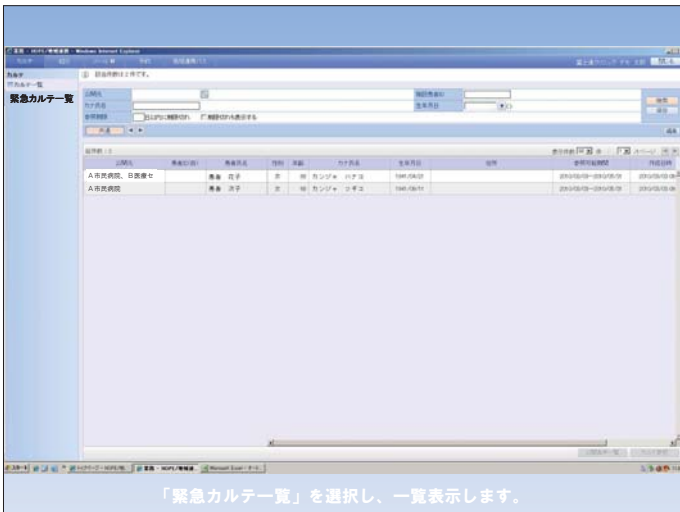
平成25年1月から始まるシステム全体構成



MYカルテサービス

緊急モード 意識不明患者カルテの閲覧

他方の行をクリックすると、



マイカルテサービスの利用例

◎地理・医師不足ハンディを迅速な医療情報共有でカバー

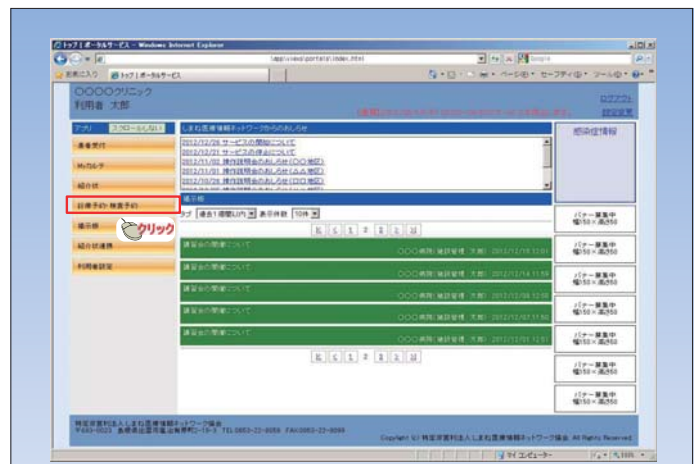
紹介後のPatientの状況把握

大学からの出張医師が派遣先から大学病院に帰ってから利用した場合: Patientの経過を把握し主治医にアドバイス

調剤薬局が利用した場合: 処方監査のサポート

訪問看護ステーションで利用した場合: 医療-介護連携

紹介状作成・診療・検査予約 サービス



ポータルサービスのメニューから「診療予約・検査予約」を選択します。

診療予約をクリックすることで、予約カレンダーを表示します。

予約日を選択することで、予約できる時間帯を表示します。

紹介状作成・診療検査予約サービスの利用例

- 紹介状作成業務の簡便化
- 迅速な情報提供
- 他施設の高度医療機器の利用促進
- 地域医療パスの利便性促進

汎用地域連携パス支援サービス

汎用地域連携パス支援サービスの利用例

- がんパスの利用促進
- パスを電子化し双方の医療機関で情報を循環し運用
- あえてエクセルで運用可能として、柔軟にフォーマット変更可能 新規のパス作成を可能とする

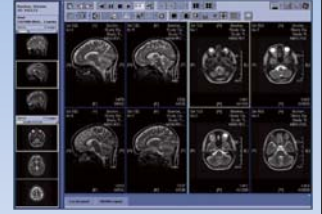
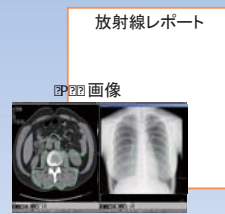
「更新」ボタンをクリックして、変更した内容を保存します。

画像中継サービス

画像

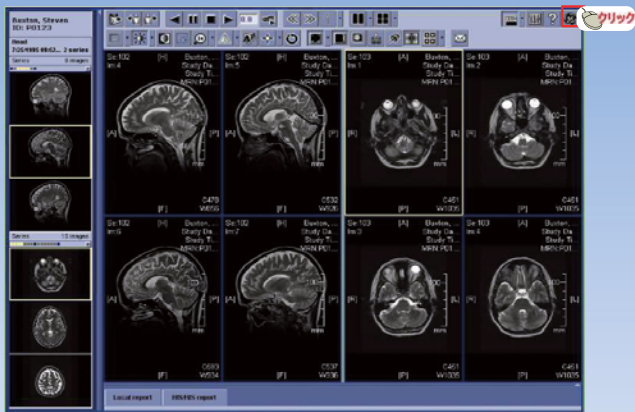
キー画像

DICOM画像



MYカルテサービス
で閲覧可能

画像中継サービス
で閲覧可能



画像ビューアが起動し、画像が表示されます。確認したら閉じます。

画像閲覧サービスの利用例 1

送信側：紹介状に併せて、DICOM規格の画像を送信。
受信側：紹介状に添付されたDICOM規格の画像を閲覧。

※メリット：CD作成不要。
Patient来院前に画像を確認可能。

画像閲覧サービスの利用例 2

利用が想定されるケース：

- ①Patientの病状悪化による転院の相談のため、転院先病院で画像を見て欲しい場合。
- ②MYカルテで検査レポートを見たが、より詳しい画像を見たい場合
- ③自院画像管理システムの保存容量を抑えるため、受信画像を確認してから取り込みたい場合

遠隔読影支援サービス

画像中継票

送信日: 2012/7/2
送信時刻: 10:32

【送信目的】
読影依頼

【患者情報】
患者ID: 000197403
氏名: 藤川001
生年月日: 1940/3/2
性別: 男

【送信先】
施設: 1234 ○○○○病院
診療科: 放射線科 区分: 放射線科
医師: 出雲二郎

【受信先】
施設: 5678 △△△病院
診療科: 第一内科 区分: 内科
医師: 石見三郎

読影依頼

【検査種】
普通

【検査部位】
頭部

【依頼コメント】
結核からめまい、聴覚減退の症状が繰り返す。
聴覚減退はつきりしていますが、進行段階です。

検査日	検査種別	検査コード
2012/6/19	CT	20120619125602
2012/6/30	聴音検査	20120630392452
2012/5/25	MRI	20120525236742

画像選択 送信 閉じる

画像を選択し、読影依頼票に依頼内容を入力して送信します。

画像中継票

送信日: 2012/7/2
送信時刻: 10:32

【送信目的】
読影結果

【患者情報】
患者ID: 000197403
氏名: 藤川001
生年月日: 1940/3/2
性別: 男

【送信先】
施設: 5678 △△△病院
診療科: 第一内科 区分: 内科
医師: 石見三郎

【受信先】
施設: 1234 ○○○○病院
診療科: 放射線科 区分: 放射線科
医師: 出雲二郎

読影結果

普通

依頼コメント
結核からめまい、聴覚減退の症状が繰り返す。
聴覚減退はつきりしていますが、進行段階です。

所見
異常は認められない。

計画方針

診断結果

検査日	検査種別	検査コード
2012/6/19	CT	20120619125602
2012/6/30	聴音検査	20120630392452
2012/5/25	MRI	20120525236742

画像参照 キー画像 送信

読影レポートを作成し、送信します。

遠隔読影支援サービス

利用が想定されるケース：

読影専門医不足をカバー

読影専門医を基幹病院に集中配置

病理診断等に応用可能

ご清聴ありがとうございました。

健康政策医学講座での学びを島根の医療に導入しています。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

